

2015 SE4ALL 「グローバル都市間連携フォーラム」開催

2014年9月にNYで開催された国連気候サミットにおいて、日本はSE4Allのエネルギー効率促進ハブを設置することを宣言し、省エネルギーセンターがエネルギー効率促進ハブとなった。世界で都市化が進む中、エネルギー効率に取り組む世界の都市の責任者の出席を得て、都市間の情報共有、協力関係促進を目的に、今回は「建物」「都市交通」「地域エネルギー」「都市圏の広域的なエネルギー効率」をテーマに絞り議論された。

フォーラムは藤木 俊光氏（経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部長）、モヒンダ・グラティ氏（SE4ALL 最高執行責任者）、藤 洋作氏（省エネルギーセンター 会長）の挨拶に始まり、村上周三氏（東京大学名誉教授）、柏木孝夫氏（東京工業大学名誉教授）、堀江正彦（外務省地球環境問題担当大使）等、国内外から多くの優秀なスピーカーを招聘し、様々な課題について議論、日本の技術力を世界にアピールするとともに、日本の参加者にとっても海外の状況を知る絶好の機会となった。

